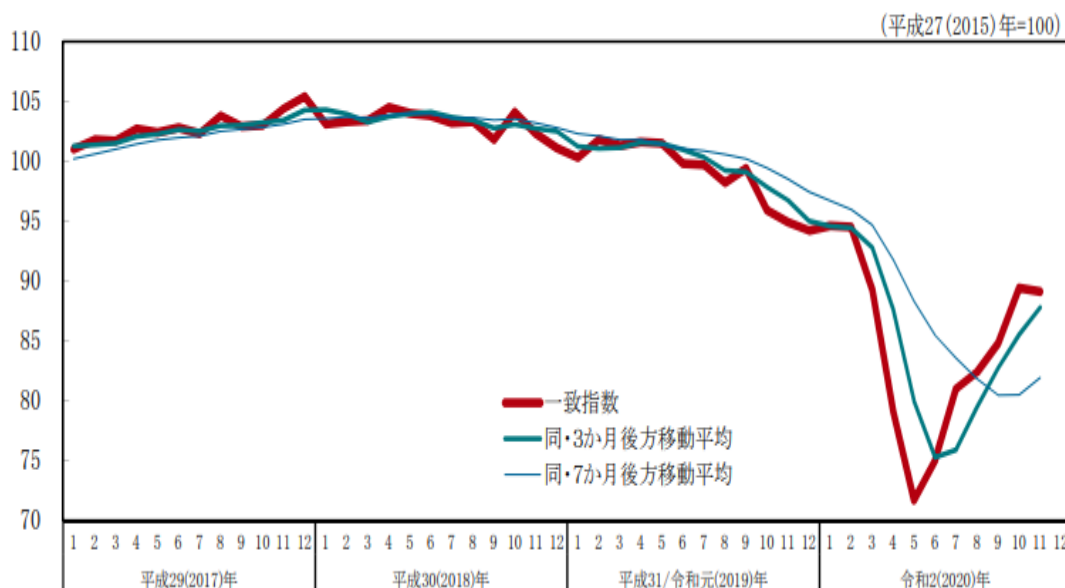


(令和3年01月12日)

< ワンポイントレッスン (実践) >

< 11月の景気動向指数 (速報) >

① 一致指数の推移



出所：内閣府経済社会総合研究所、景気統計部

先行指数は、前月比 2.3 ポイント上昇して 6 か月の連続の上昇。

一致指数は、前月比 ▲0.3 ポイント下降して、6 か月ぶりの下降。

遅行指数は、前月比 ▲1.4 ポイント下降して、2 か月連続しての下降。

一致指数の基調判断、景気動向指数 (CI 一致指数) は、「下げ止まりを示している」としています。

一致指数の採用系列の寄与度。プラスは、輸出数量指数の 0.34、有効求人倍率 (除学卒) の 0.25 など。マイナスは、商業販売額 (小売業) ▲0.48、耐久消費財出荷指数の ▲0.37 など。

先行指数の同寄与度。プラスは、新規求人倍率 0.78、中小企業売上げ見通し DI 0.52、東証株価指数の 0.31 など。

先行指数の回復は歓迎も。新規有効求人倍率は 10 月落ち込みのあと、東証株価指数は企業業績との乖離が気になる処です。新型コロナ第 3 波、回復は、正念場とみています。